



佐賀県の取組状況について

令和3年8月豪雨（大町町）



令和6年6月

佐賀県の取組

人命等を
守る

- 内水監視カメラ等 活用
- 避難タイムライン 等
- 住まい方 の誘導
- 農業機械避難 等

内水を
貯める

- ダム の貯留機能強化
- 公共施設 の貯留機能強化
- クリーク の事前放流
- 田んぼダム の推進
- ため池 の貯留機能向上

内水を
流す

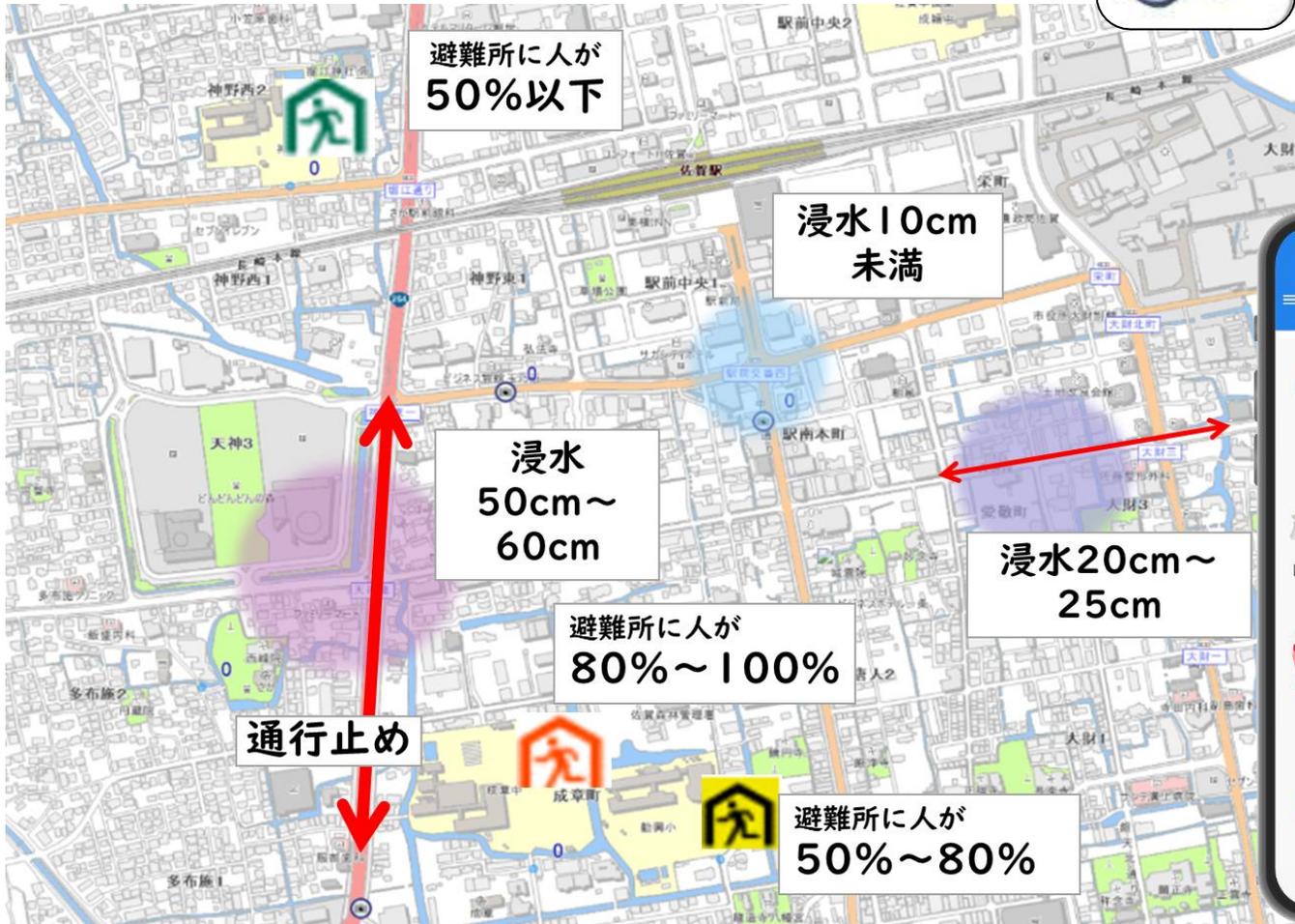
- 排水ポンプ車 の導入
- 排水機場 の機能向上
- 河川 整備、浚渫・伐採

- 内水監視カメラ・センサ等の設置
 - ・ 県管理道路への設置
 - ・ ため池・クリークへの設置
 - ・ 浸水センサ、浸水計の設置
 - ・ ケーブルテレビでの設置推進
- 農機具保険への加入推進のための広報活動 R4～
- 田んぼダムの推進 R4～
- クリークの水門操作の省力化・安全化 R5～
- 法面崩壊が進行したクリークの護岸整備 ・ 白石 R4～R8
- 焼米ため池の事前放流施設の整備 R4～
- ため池・クリークの治水活用検討調査
- ダムの貯留機能強化・活用 ・ 県営ダム R2～
- 河道内の堆積土砂の撤去
- 排水機場の耐水化・遠隔化 ・ その他排水機場 R4～
- 排水機場のポンプ増設 ・ 下瀉排水機場 R4～R6
- 河川整備
 - ・ 山犬原川、武雄川ほか
- 排水機場新設 ・ 広田川排水機場 R4～R6
- 排水ポンプ車の整備
- 流域治水に関する調査に係る市町補助 R3～R7

対策例 1

内水監視カメラ・浸水センサー等の設置

防災ネット あんあんアプリ



県内110箇所に設置する道路・河川・クリーク・ため池の監視カメラの映像と

県内301箇所の浸水センサーにより

「佐賀県防災・緊急マップ」で

リアルタイムの県内の浸水状況が確認可能！



～ カメラ映像の一例 ～



令和6年2月からは「通行止め情報」や「避難所の混雑状況」も見れるようになりました

対策例2 河川の浚渫箇所数を更に増やします

過去2年で: **238**箇所 今年: **132**箇所

河川の土砂を除去し流すことができる水量を最大限確保!

～ 今年の事例をご紹介します ～

うち39箇所は
出水期までに完了

昨年まで16万 m^3 の堆積土砂を除去
今年新たに19万 m^3 を予定

計35万 m^3

小学校の25mプール(300 m^3)
1,170杯分に相当



山王川 (佐賀市)



佐志川 (唐津市)



大木川 (鳥栖市)



六角川 (武雄市)



脇田川 (伊万里市)



対策例 3

田んぼダムの取組面積を拡大



大雨時に水路への水の流出を抑制し田んぼがダムの役割!



昨年：2,200 畝



昨年分を含めて
今年：2,700 畝 に拡大

貯留量に換算すれば270万 m^3

クリーク事前放流により確保される (R4実績) 1,330万 m^3 を合わせれば

1,600万 m^3 の貯留量を確保!!



通常水位



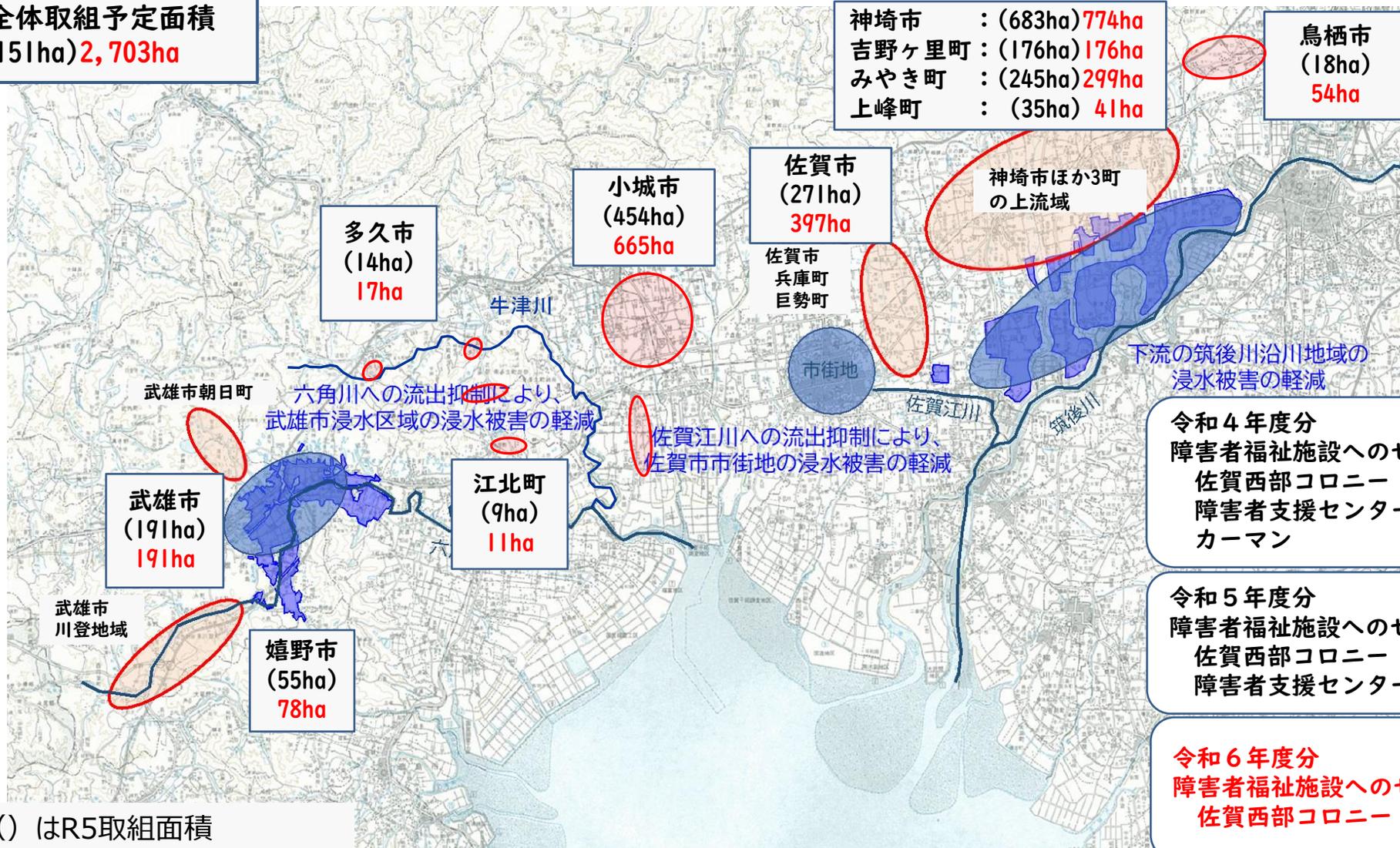
事前放流後

ほくざん
北山ダム(2,200万 m^3)の約73%に相当!!

令和6年度 田んぼダム取組予定

○ ...主な田んぼダム取組エリア
○ ...主な浸水エリア

R6県全体取組予定面積
(2,151ha) **2,703ha**



令和4年度分
 障害者福祉施設へのせき板発注実績
 佐賀西部コロニー 3,000枚
 障害者支援センターSAKURA 1,460枚
 カーマン 250枚

令和5年度分
 障害者福祉施設へのせき板発注実績
 佐賀西部コロニー 5,000枚
 障害者支援センターSAKURA 2,000枚

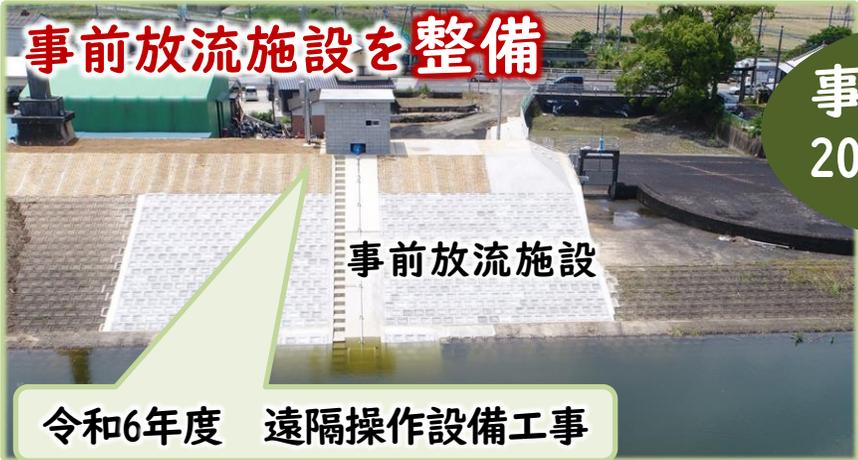
令和6年度分
 障害者福祉施設へのせき板発注実績
 佐賀西部コロニー 6,000枚

※ () はR5取組面積

対策例 4

武雄・大町地区の浸水被害軽減

事前放流施設を整備



事前放流施設

令和6年度 遠隔操作設備工事

事前放流で
20万 m^3 を確保

小学校の25mプール(300 m^3)
を30秒で空に

除塵設備の嵩上げや
止水壁の設置を実施済

増設により
排水能力
10.5 m^3/s に

排水ポンプを増設
(令和6年8月運用予定)



しもがた
下瀉排水機場

排水機場を新設
(令和6年度中に完成予定)



広田川排水機場 (完成イメージ)

排水能力
5.0 m^3/s

小学校の25mプール(300 m^3)
を1分で空に



国土地理院地図を加工して作成

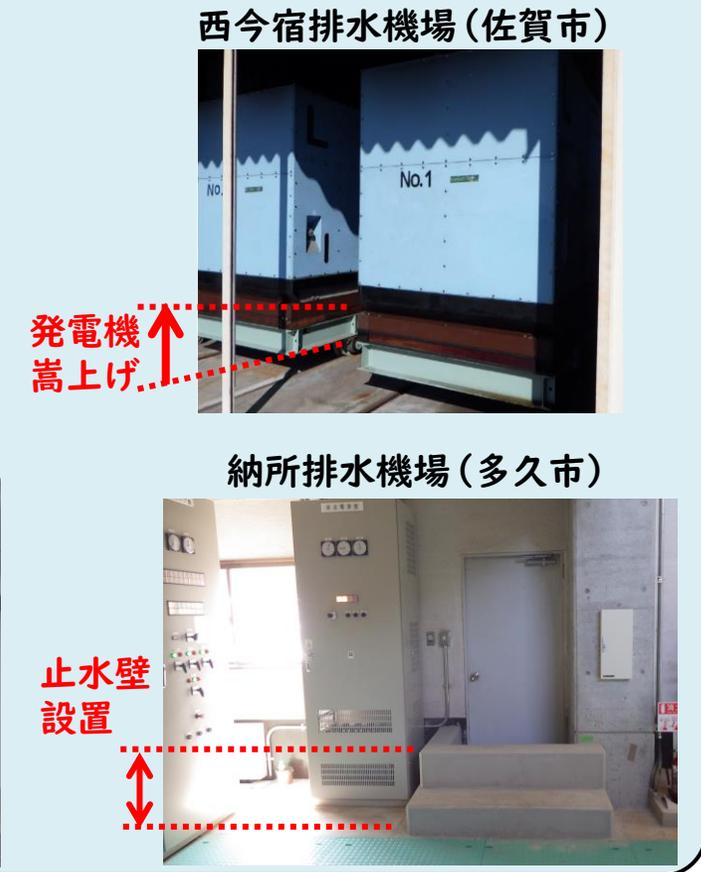
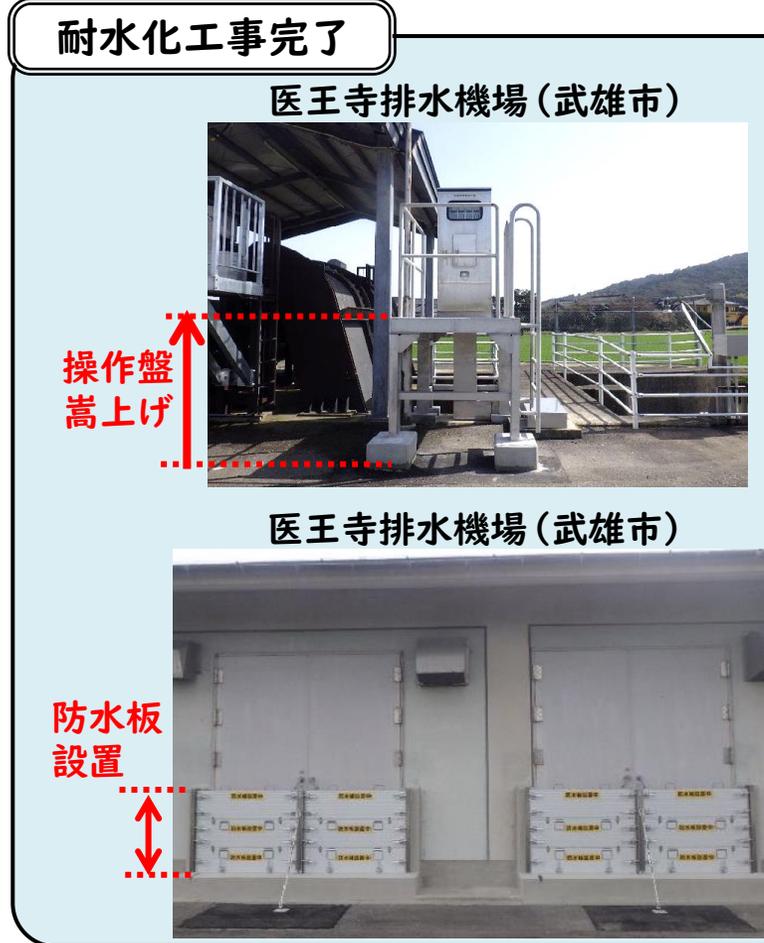
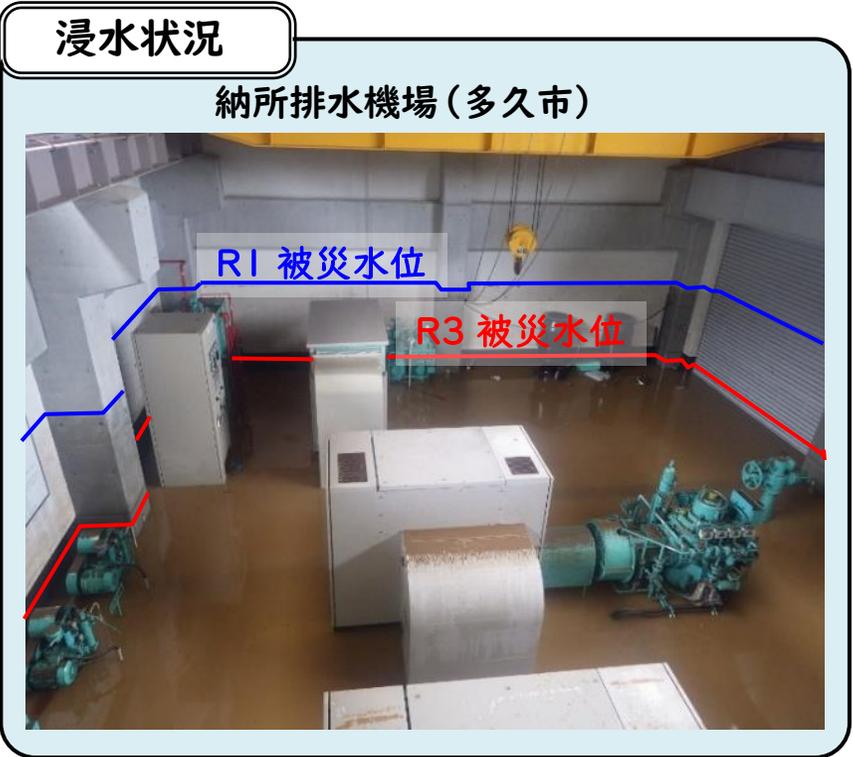
対策例5 排水機場の耐水化（浸水対策）を行っています

R1年、R3年の出水により一部排水機場が浸水し、機能が停止

➡ 耐水化が必要な排水機場・・・42機場

・R5年度までに13機場完了
・R6年度は10機場工事予定

- 耐水化対策
- ・止水壁設置
 - ・防水板設置
 - ・機器嵩上げ 等



クレークゲートの電動化・安全化にも取り組んでいます！

対策例6

水門の遠隔操作を開始しました

遠隔操作による確実な排水操作の確保

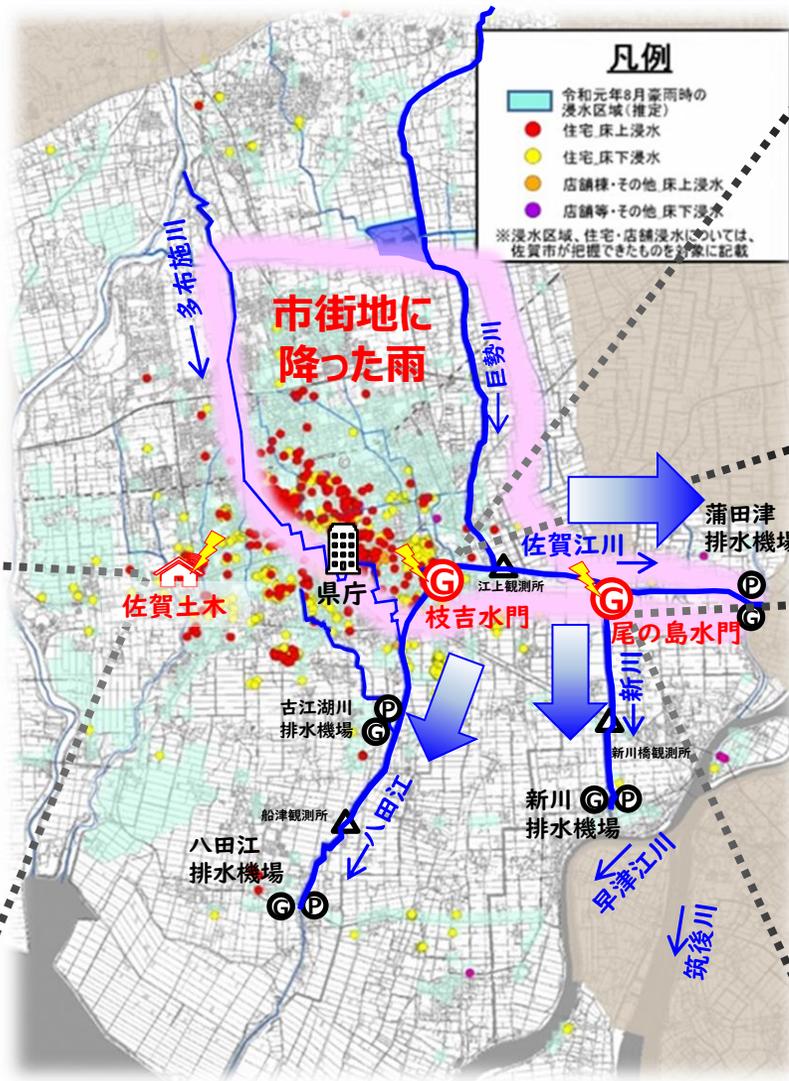
現状では、大水害の際、現地到着が困難な場合や操作員が現地から退避する必要がある緊急時には操作できず、浸水被害が大きくなる可能性がある。

このため、現地操作と遠隔操作の2つの手段を確保することで

県民の安全・安心を確保



佐賀土木事務所テレメーター室



浸水被害が
発生したら

排水ポンプ車「ファイブスターズ」が駆け付けます！

市町からの要請を受けて土木事務所から出動



内水氾濫による浸水被害の軽減

決壊のおそれがあるため池での緊急排水

などにおいて大きな効果が期待できます



令和5年度出動実績

| 出動日 | 出動ポンプ車 | 出動先 |
|------|----------------------|--------------|
| 7/3 | あけぼの[東部] きぼう [杵藤] | [鳥栖市] 轟木排水機場 |
| 7/10 | ひので [佐賀] | [佐賀市] 朝日町 |
| | はやぶさ[唐津] | [唐津市] 中原 |
| | あけぼの[東部] | [鳥栖市] 轟木排水機場 |

災害が発生したら

初動の要

消防防災ヘリ「かちどき」が駆け付けます!



迅速に情報収集・状況把握



航空運用調整も実施

ヘリテレ情報をもとに命を守るオペレーション

人員・資機材の搬送



要救助者を速やかに救助

日々、県民の命を守るための様々な訓練を実施



救助者搬送訓練



水難救助訓練



県庁屋上ヘリポート離発着訓練



海上保安部との合同訓練



地上消防との合同訓練



空中消火訓練

りんじりちやくりくじょう 救助活動の拠点等とする「臨時離着陸場」の確保も着々と



JAと臨時離着陸に係る協定締結式 (令和5年4月18日)



共同乾燥調製施設の敷地など27カ所が臨時離着陸場として使用可能に

全力で救助・救急活動実施中!!